

望月芳将 後援会会報

Vol. 15

「まち」を創る
若い力



再選への決意!

Q: 早いもので市議会議員となり4年の月日が過ぎようとしています。自己評価は?

A: 精一杯市政に取り組んで参りました。毎回の議会テーマを決め市民目線で質問や提案を行ってきました。



Q: 次期選挙は出馬しますか?

A: はい。志なかばでありますからね。今までの実績の上に更なる改革やまちづくりに邁進したいと考えます。



Q: 次期に向け取り組みたいことはありますか。

A: ①広域行政の推進と国・県への提言や要望

例えば・医療問題医師不足の手当てとして近隣病院との連携・老朽化した公共施設の再整備を広域行政として行う・健康保険、ワクチン接種や子供医療費助成などの社会保障の見直し



②将来への負担を減らしていく

例えば・借金に依存しない行政運営

(子供たちにツケをまわさない)

・あるものは、有効的に使う

(公園や施設情報の発信)

・新たなる産業育成(地域力や市民力の活用)

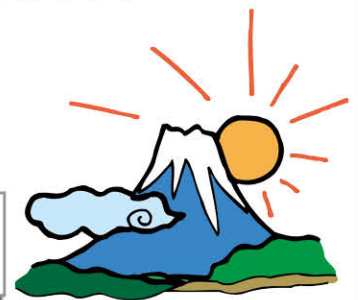
③環境への配慮

例えば・ゴミの減量化、資源ごみのリサイクル・湧水を守るために森を大切にする運動展開と美化運動

まだまだありますが、創意工夫でこれらの課題に挑戦していきます。

Q: 厳しい選挙やこれらの課題に取り組む原動力は何ですか?

A: 郷土愛です。富士宮が好きだからです!



今まで取り組んできたことで成果がでたもの

①行政改革

- ・縦割り行政の打開
- ・民間からの職員採用
- ・窓口のワンストップ化
- ・水道企業会計の水源涵養事業増強
- ・公衆トイレから観光トイレ計画への修正
- ・ゼロ予算事業の推進

②議会改革

- ・本会議、予算決算委員会インターネット中継
 - ・政務調査費、議長交際費の公開
 - ・議員研修の開催
 - ・議会だよりの刷新
- …など数多くあります。



六月定例会 一般質問

過去最大18名の一般質問がしました。芝川から2名の議員が加わり、合併後の新富士宮市のまちづくりの議論が始まったように思います。

私は、西富士道路の無料化の社会実験についてと市街地の交通誘導策について質問しました。



①望月：西富士道路無料化による交通渋滞の緩和策について

▼部長：国道139号の交差点改良を関係機関に働きかけをする

▼望月：『お金と時間がかからないでできること、つまり、交通案内を電光掲示板やラジオFを使っての情報提供を行っては』と要望しました。

②望月：平成10年に報告書がまとめている市街地の駐車場計画はどのようにになっているか

▼部長：公で計画したところは大体民間開発も入れ進んできた

▼望月：鉄道高架になれば南北交通は解消されるのか

▼部長：できあがってみないと判らないが、交通量が増えているのでなんとも言えない

▼望月：『駐車場案内や民間の施設も土日は利用させてもらい、車両誘導や交通のさばきを行うべき』と要望しました。

政務調査

○平成22年7月20日

栃木県宇都宮市 県立総合文化センター
とちぎ食の産業フォーラム

■交通費 24,220 円

○平成22年7月26日～27日

三重県四日市市

『水道施設を使つての小水力発電』

愛知県稲沢市『議会改革・定数問題』

石川県金沢市『景観による街づくり条例』

■交通費 21,220 円 ■宿泊費等：16,500 円

■その他：6,300 円



後援会バス旅行開催



5回目となる旅行です。毎年1台ずつバスが増え今年は大型バス5台210名が参加していただきました。八ヶ岳の富士見高原のユリが、私たちが待っているかのように満開でした。500万本のユリに圧倒されましたが、高原木陰の爽やかな空気に癒されました。

今後の予定

○平成22年10月7日(木) 励ます会開催
文化会館小ホール 19:00～

○平成23年1月22日(土) 新年の集い
文化会館小ホール 19:00～

望月芳将 プロフィール

S52.8.12 生まれ

大宮小、二中、富士宮北高卒

平成12年帝京大学理工学部卒業

富士宮にて就職し、青年活動やNPO活動に積極的に参加

H19.4 富士宮市議会議員初当選 29歳

H20.5 富士宮市議会 議会運営副委員長

H22.5 富士宮市議会 環境厚生委員会委員長

趣味はのんびりと温泉浴

創意・挑戦

